

取扱説明書

リモコン操作編

ガスふろ給湯器

リモコン型番
138-N087型

リモコン



はじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

おふろ

その他の機能

ユーザー設定

困ったとき

ご参考



この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスのリモコンをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は、別冊の機器本体編の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコン操作に関する内容のみ記載しています

- リモコン操作以外については、機器本体編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

絵表示の説明

» **しきみ** リモコンやガスふろ給湯器のしきみ

♪ **注意** ご注意ください

▶ **参照** 参照先 または 参照ページ

★ **ヒント** 使いかたのヒント

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

- 実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

製品タイプを確認してください

- お使いのガスふろ給湯器は、製品タイプ(全自動タイプ／自動タイプ)によってしきみや操作が異なる部分があります。機器本体編の取扱説明書で製品タイプをご確認のうえ、必要なページをお読みください。

もくじ

はじめに

この取扱説明書の見かた	2
もくじ	3
こんなことができます	4
必ずお守りください(安全上の注意)	5

ご使用前に

各部のなまえとはたらき(リモコン)	6
スイッチ部	6
表示画面	7
時計をあわせる	8

お湯・シャワー

お湯の温度を調節してお湯を出す	9
-----------------	---

おふろ

ふろ自動のお湯はりのしきみ	10
おふろを沸かすくふろ自動	11
自動保温・自動たし湯の時間を変更する	12
残り湯を沸かし直す	13
沸き上がりのふろ温度・ふろ湯量を調節する	14
ぬるいおふろのお湯を沸かすく追いだき	15
おふろのお湯を増やすくたし湯	16
ぬるくするくたし水	16
おふろ沸かしを予約するくふろ予約	17

その他の機能

ふろ配管クリーンについて	19
リモコンの音量を変更するく音量	20

ユーザー設定

使い勝手にあわせて設定を変更する (ユーザー設定)	21
------------------------------	----

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら	23
設定したふろ湯量にならないときは (水位のリセット)	24
リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき	25

ご参考

リモコン音声一覧	26
設定範囲と初期設定	27
冬期の入浴について	27
アフターサービス	27

下記の内容については、機器本体編の取扱説明書に記載していますので、併せてご覧ください

内 容	機器本体編の取扱説明書の該当ページ (タイトルは変更する場合があります)
機器全般に関する必ず守っていただきたい内容	必ずお守りください(安全上の注意)
ガスふろ給湯器の型番や製品タイプを調べたいとき	製品の型番・製品タイプをご確認ください
凍結予防の方法	凍結による破損を防ぐ
長期間使用しない場合の処置、水抜きのしかた	長期間使用しないとき(水抜きのしかた)
機器の水抜きをしたあとの処置	水抜き後の再使用のとき
機器やリモコンに関する点検・お手入れ方法	日常の点検・お手入れのしかた
機器に関する故障や異常を感じたとき	故障・異常かな?と思ったら
リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき	リモコンに3桁の英数字が点滅しているときく故障表示
機器の仕様表や能力表	主な仕様
機器の修理、保証、移設などに関する内容	アフターサービス

こんなことができます

自動 でおふろを沸かします。
熱くしたり、ぬるくしたり、増やしたりも
思いのまま。



ふろ自動(P11) 追いだき(P15)
たし湯・たし水(P16)

お好みの時刻に
自動でおふろが沸き上がるよう
予約できます。



ふろ予約(P17)

ふろ配管クリーンで
おふろの配管内に残ったお湯を流します。
次のおふろも安心。



ふろ配管クリーン(P19)

使い勝手にあわせて
いろいろな設定を変更することができます。

ユーザー設定(P21)

こんなことができます／必ずお守りください(安全上の注意)

必ずお守りください(安全上の注意)

- 機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
- お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。



この表示を無視して誤った取り扱いをす
ると、人が死亡、重傷を負う可能性、ま
たは火災の可能性が想定されます。



この表示を無視して誤った取り扱いをす
ると、人が軽傷を負う可能性や物的損害
の発生が想定されます。



お願い 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。



給湯・おふろの使用時



●シャワーなどお湯の使用時は、リ
モコンに表示の温度をよく確かめ、
手で湯温を確認してから使用する
高温注意
60°Cの高温で使ったあと、
あらためて使用するときは特に
注意してください。
やけど予防のため。
使いはじめは正常でも、お湯を使用中に熱くなる場合も
ありますので、熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中
止してください。
なお、使用中に温度が熱くなる事が継続する場合は、
機器故障の可能性がありますので、販売店またはもより
の大阪ガスに修理をご依頼ください。



浴槽の湯温を手で確認して
から入浴する
やけど予防のため。



●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度
を変えたり、運転スイッチを「切」にしたりしない
禁止
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされる
と、冷水になって使用者が驚く原因になります。



リモコンの取り扱い



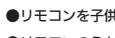
●リモコンのスピーカーに耳を近づけない
大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす
原因になります。
禁止



●リモコンには磁石を使用しています
磁石の力は非常に微弱ですが、ベースメーカーなど医療機器を
使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。



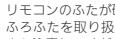
お願い リモコンの取り扱い



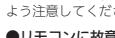
●リモコンを子供がいたずらしないよう注意する



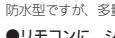
●リモコンのふたに衝撃を与えない



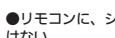
リモコンのふたが破損する原因になります。



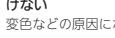
ふろふたを取り扱うときは、リモコンのふたに当たらない
よう注意してください。



●リモコンに故意に水をかけない



防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

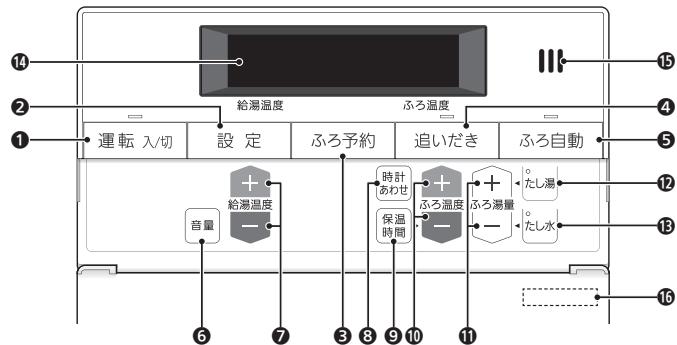


●リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない
変色などの原因になります。

各部のなまえとはたらき(リモコン)

スイッチ部

(ふたを開けた状態です)



① 運転スイッチ・ランプ
運転の「入」「切」に。

② 設定スイッチ
使い勝手にあわせて設定を変更するとき。(P21)

③ ふろ予約スイッチ
お好みの時刻におふろを沸かすよう設定するとき。(P17)

④ 追いだきスイッチ・ランプ
おふろのお湯(水)を熱くするとき。(P15)

⑤ ふろ自動スイッチ・ランプ
おふろにお湯をためて沸かすとき。(P11)

⑥ 音量スイッチ
リモコンの音量を変更するとき。(P20)

⑦ 給湯温度スイッチ
・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P9)
・その他の設定を変更するとき。

⑧ 時計あわせスイッチ
時計をあわせるとき。(P8)

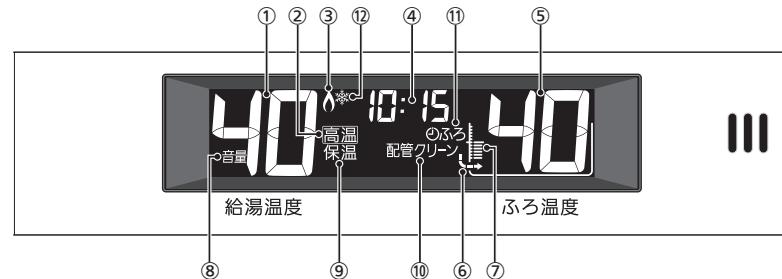
⑨ 保温時間スイッチ
自動保温・自動たし湯の時間を変更するとき。(P12)

⑩ ふろ温度スイッチ
・ふろ温度の設定に。(P14)
・自動保温・自動たし湯の時間を変更するとき。(P12)

各スイッチは押して操作します。
スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって表示が異なります。



① 給湯温度表示

給湯温度を60°Cに設定したときに点灯。

③ 炎マーク

給湯・お湯はり・追いだき・保温など、燃焼中に点灯。

④ 時計表示

故障表示

不具合が生じたときに表示。(機器本体編の取扱説明書参照)

⑧ たし湯量/たし水量表示

たし湯量・たし水量の設定中に点滅。(P16)

⑤ ふろ温度表示

⑨ ふろ湯量表示

ふろ湯量の設定中に点滅。(P14)

⑥ ⑩ ⑪ ⑫

おふろを沸かしているときや、浴槽への注湯(注水)中に動きます。

※自動保温・自動たし湯時は表示しません。

⑦ ⑬

ふろ湯量を目盛で表示。
ふろ自動ランプ点滅中に動きます。(P11)

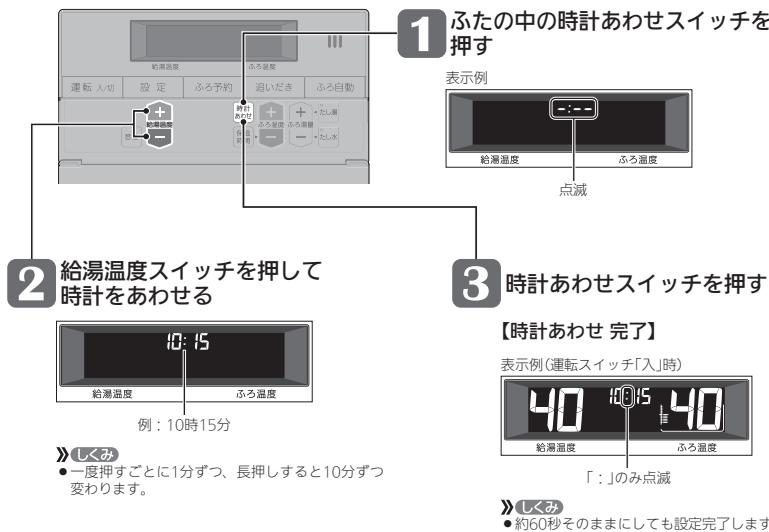
⑧ ⑭

音量の表示中に点灯。(P20)

時計をあわせる

- おふろの予約をするには、時計をあわせておく必要があります。
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順

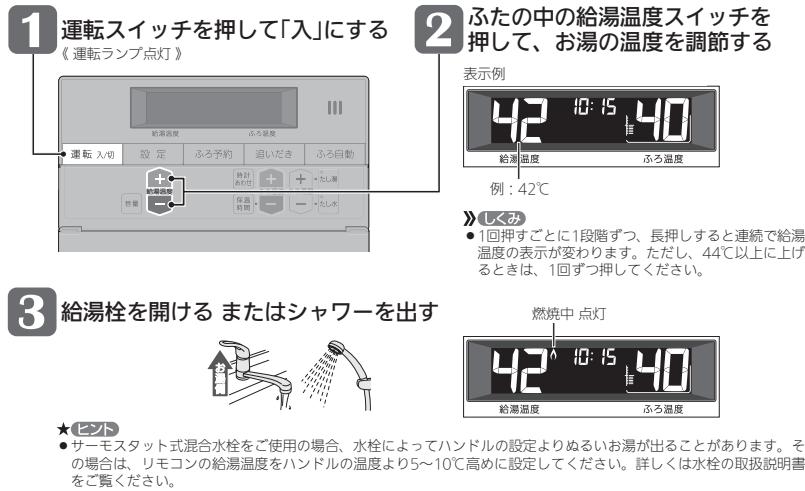


お知らせ

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあとも「- -」になります。時計をあわせてください。
- 通常、運転スイッチを「切」にすると時計表示も消えますが、運転スイッチを「切」にしても時計表示をするよう、設定を変更できます。(P21の番号2)

お湯の温度を調節してお湯を出す

手順



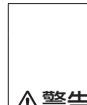
お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める 《炎マーク消灯》

お湯の温度の目安

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	55	60	(℃)
ぬるめ																		60℃に設定すると、 高温表示が 約10秒間点滅→点灯

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



警告

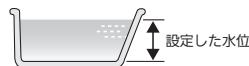
- シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。
高温注意
使いはじめは正常でも、お湯を使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。なお、使用中に温度が熱くなる事象が継続する場合は、機器故障の可能性がありますので、販売店またはもよりの大阪ガスに修理をご依頼ください。
- シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
禁止
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

ふろ自動のお湯はりのしくみ

・全自動タイプと自動タイプで、お湯はりのしくみが異なります。

全自動タイプ

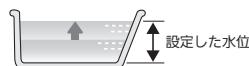
設定したふろ温度・ふろ湯量(水位)で自動的にお湯はり



沸き上がり後は自動保温します
※「ごきげんオート」機能もついています。(下記)



お湯が減ると、自動的にたし湯して水位を保ちます



自動タイプ

設定したふろ温度・ふろ湯量(リットル)で自動的にお湯はり



沸き上がり後は自動保温します



お湯が減ったらたし湯で増やすことができます(P16)

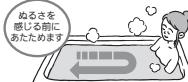


【ぬるさを感じる前に追いだきしますくごきげんオート】／全自動タイプのみ

水位が上がると、入浴したことをセンサーが検知します。



約30秒後に追いだきを開始し、設定したふろ温度まであたためます。

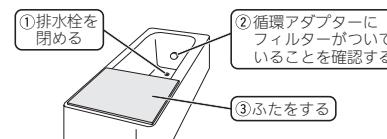


- ・ふろ自動ランプ点灯中にはたらきます。ただし、以下の場合ははたらきません。
 - ・自動保温、自動たし湯、追いだき、たし湯の終了後から約2分間
 - ・たし水の終了後から約15分間
 - ・追いだき後の自動保温中

おふろを沸かす <ふろ自動>

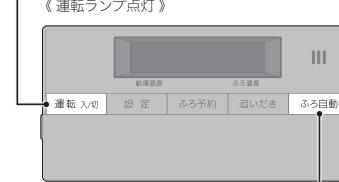
・浴槽が空の状態からおふろを入れる場合は、この方法をおこなってください。

準備



手順

1 運転スイッチを押して「入」にする 《運転ランプ点灯》



2 ふろ湯量・ふろ温度を確認する 表示例



▶ 参照
・ふろ温度・ふろ湯量の調節(P14)

3 ふろ自動スイッチを押して「入」にする 《ふろ自動ランプ点灯→約10秒後点滅》

【ふろ自動 開始】



» しくみ
・沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

【沸き上がり】

《ふろ自動ランプ点灯》
» しくみ
・メロディと音声でお知らせします。

【自動保温・自動たし湯】※自動たし湯は全自動タイプのみ

《燃焼中 炎マーク点灯》

▶ 参照
・自動保温・自動たし湯の時間や、自動たし湯の有無を変更できます。
(P12、またはP21の番号4,6)

⚠ 警告
浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
高温注意
やけど予防のため。

(つづく)

おふろを沸かす(つづき) <ふろ自動>

■ ふろ自動をやめたいとき

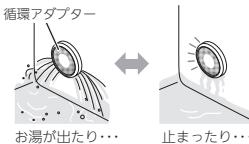
■ 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

《ふろ自動ランプ消灯》

お知らせ

- ふろ自動をはじめると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。



- 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりのはじめに水が出る場合があります。
- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- 入浴剤を使用するときの注意については、機器本体編の取扱説明書「必ずお守りください(安全上の注意)」をご覧ください。
- 沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることができます。
- 浴槽のお湯(水)を排水するときは、ふろ自動スイッチが「切」になっていることを確認してから排水してください。

自動保温・自動たし湯の時間を変更する

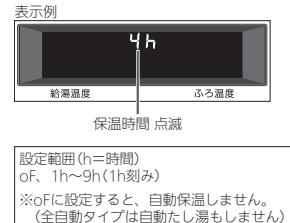
- 連続スイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- ふろ自動ランプ点滅中・点灯中は、変更できません。

手順

1 ふたの中の保温時間スイッチを押す



2 ふろ温度スイッチを押して変更する



3 保温時間スイッチを押す

» しくみ

• 約10秒そのままにしても設定完了します。

残り湯を沸かし直す

- 浴槽に残り湯がある場合は、ふろ自動(P11)または追いだき(P15)で沸かし直しできます。
ただし、下記の条件によって沸き上がりの湯量が異なる場合がありますのでご注意ください。

全自動タイプの場合はふろ自動スイッチで

- ふろ自動 を「入」にするだけで、
設定したふろ温度・ふろ湯量で
沸かし直しできます(P11)



自動タイプの場合はご注意ください

● 残り湯の量が充分あるとき(循環アダプターがかくれているとき)

- 追いだき で沸かし直してください(P15)



追いだきで沸かし直せば
湯量はそのまま

ふろ自動スイッチでも沸かし直しできますが、条件によって沸き上がりの湯量が異なります。

- 沸き上がりの湯量がばらつき、あふれる場合があります。
- ふろ設定温度と残り湯の温度が近い場合、残り湯の量はそのまで沸かし直します。

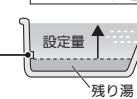
● 残り湯が少なく、循環アダプターより下にあるとき

- ふろ自動 で沸かし直してください(P11)

※設定量分のお湯はりをするため、
残り湯の量だけ沸き上がりの量が
増えますのであふれにご注意ください。



あふれにご注意



設定量

残り湯

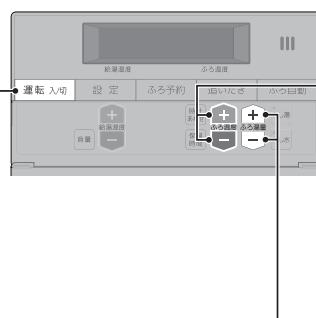
お知らせ

- 残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動ではじめからお湯はりするよりも、沸き上がり時刻が遅くなります。(残り湯の湯温によって異なります)
ふろ自動ではじめからお湯はりしたほうが、ガス消費量は少くなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。

沸き上がりのふろ温度・ふろ湯量を調節する

手順

1 運転スイッチを押して「入」にする 《運転ランプ点灯》



2 ふたの中のふろ温度スイッチを押して好みの温度に調節する



» **しつみ**
 ●変更した温度は記憶します。
 ●1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続でふろ温度の表示が変わります。ただし、46℃以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

ふろ温度の目安

(℃)		
33	34	35
36	37	38
39	40	41
42	43	44
45	46	47
48		

設定するふろ温度は目安です。実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

ふろ湯量を調節するには

2 ふたの中のふろ湯量スイッチを押して、好みの湯量に調節する



» **しつみ**
 ●変更した湯量は記憶します。
 ●操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

ふろ湯量の目安

【全自動タイプ】

ふろ湯量表示	「6」を基準とした水位(目安)
11	+10cm
10	+8cm
9	+6cm
8	+4cm
7	+2cm
6	基準
5	-2cm
4	-4cm
3	-6cm
2	-8cm
1	-10cm

※基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。
 ※水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。

【自動タイプ】

ふろ湯量表示	湯量(目安)	浴槽の大きさ(目安)
11	330リットル	1600タイプ
10	300リットル	
9	270リットル	1400タイプ
8	245リットル	
7	220リットル	
6	200リットル	1200タイプ
5	180リットル	1100タイプ
4	165リットル	900タイプ
3	150リットル	800タイプ
2	140リットル	
1	130リットル	洋バス

初期設定(工場出荷時)

ぬるいおふろのお湯を沸かす <追いだき>

●設定したふろ温度まで追いだきができます。

準備

お湯(水)の量を確認する

循環アダプターの上部より5cm以上お湯(水)があること



手順

1 運転スイッチを押して「入」にする 《運転ランプ点灯》



2 追いだきスイッチを押して「入」にする 《追いだきランプ点灯》

追いだき後に自動保温をしたいときは
 追いだきスイッチを約2秒間長押しする
 (ピッと鳴るまで)
 《追いだきランプ点灯》

【追いだき 開始】



【追いだき 完了】

《追いだきランプ消灯》

» **しつみ**
 ●長押しで追いだきした場合は、メロディと音声でお知らせします。

【長押しで追いだきした場合は、自動保温します】



■ 追いだきを途中でやめたいとき → 追いだきスイッチを押して「切」にする
 《追いだきランプ消灯》

■ 追いだき完了後に自動保温をやめたいとき → ふろ自動スイッチを押して「切」にする
 《ふろ自動ランプ消灯》

お知らせ

- 浴槽のお湯の温度+約1℃まで沸かし、その時設定温度に達していない場合は、設定温度まで沸かします。それ以降は1回押すと1℃上がり、くりかえし押すと設定温度+3℃を上限に(設定温度45℃以上の場合は、約48℃まで)追いだきします。やけどに注意してください。
- ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることできません。
- 追いだきスイッチを約2秒間長押しして追いだき後に自動保温するよう設定したとき、すでに設定温度に達している場合は、追いだきせず自動保温します。

おふろのお湯を増やす <たし湯>・ぬるくする <たし水>

手順

1 運転スイッチを押して「入」にする



●たし湯をするには

2 ふたの中のたし湯スイッチを押して「入」にする

《たし湯ランプ点灯》

●たし水をするには

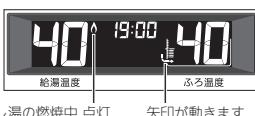
2 ふたの中のたし水スイッチを押して「入」にする

《たし水ランプ点灯》

【たし湯・たし水 開始】



約10秒後



» **【くみ】** **【たし湯の場合】**設定したふろ温度のお湯が、約20リットルあります。

● **【たし水の場合】**水が約10リットル入り、その後約3リットルのお湯があります。《お湯が入るとき炎マーク点灯》

たし湯量(たし水量)表示が点滅している約10秒間は

ふろ湯量スイッチを押して、たし湯量(たし水量)が変更できます



» **【くみ】**
● 変更したたし湯量・たし水量は記憶しません。
● 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

【たし湯・たし水 完了】

《たし湯ランプ・たし水ランプ消灯》

■ たし湯を途中でやめたいとき → たし湯スイッチを押して「切」にする 《たし湯ランプ消灯》

■ たし水を途中でやめたいとき → たし水スイッチを押して「切」にする 《たし水ランプ消灯》

●たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。《お湯が入るとき炎マーク点灯》

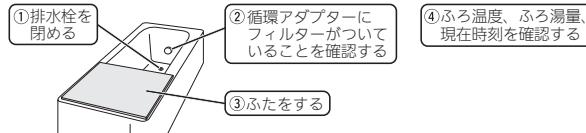
お知らせ

●たし湯・たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯・たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
●ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯・たし水をすることができません。

おふろ沸かしを予約する <ふろ予約>

- ご希望の時刻におふろを沸かすことができます。一度予約時刻を設定すれば記憶しますので、ふろ予約スイッチを押すだけで毎回同じ時刻におふろが沸き上がります。
- 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。
- 残り湯があっても、ふろ予約できます。その場合の沸き上がり湯量は、P13「残り湯を沸かし直す」と同じになります。
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備



手順

1 ふろ予約スイッチを押す



表示例



予約時刻を設定すると、次回からは前回設定した予約時刻が点滅

★ヒント

●ふろ予約スイッチを押したとき、「ビビビ」と鳴ったり、ふろ予約の設定画面にならない場合→時計をあわせてください。(P8)

2 ふたの中の給湯温度スイッチを押して沸き上がり時刻を設定する



例: 19時30分

3 ふろ予約スイッチを押す

表示例(運転スイッチ「入」時)



(運転スイッチ「切」時)



! 注意

●ふろ予約スイッチを押さなければ予約されません。

(つづく)

おふろ沸かしを予約する(つづき) <ふろ予約>

【ふろ自動 開始】

予約した時刻におふろが沸き上がるよう、約30分～60分前に開始します
《ふろ自動ランプ点滅》《燃焼中炎マーク点灯》

» **【しくみ】**
• ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

【沸き上がり】

《ふろ自動ランプ点灯》《ふろ予約マーク消灯》

» **【しくみ】**
• メロディと音声でお知らせします。

【自動保温・自動たし湯】※自動たし湯は全自動タイプのみ

《燃焼中炎マーク点灯》

■ ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

ふろ予約スイッチを押して、予約を解除する

《ふろ予約マーク消灯》

■ ふろ自動が始まったあとで、ふろ自動をやめたいとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

《ふろ自動ランプ消灯》《ふろ予約マーク消灯》

★**【ヒント】**
• ふろ予約スイッチでも「切」にすることができます。

お知らせ

• 前日などの残り湯(水)があるときや、ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

ふろ配管クリーンについて

・「ふろ配管クリーン」は、ふろ配管内に新しいお湯を流して、ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。

自動ふろ配管クリーン／全自動タイプのみ

1 排水栓を抜く前に、条件1～3をすべて満たしているか確認する

条件1 「ふろ自動」でおふろを沸かしましたか？

条件2 今、残り湯は循環アダプターの上部より5cm以上ありますか？



条件3 今、ふろ自動スイッチは「切」になっていますか？

すべての条件を満たさなければ、自動ふろ配管クリーンは作動しないので、手動ふろ配管クリーン(P21の番号3)でおこなってください。

2 運転スイッチを押して「入」にする

3 排水栓を抜く

● 次の場合は、条件が揃っても自動ふろ配管クリーンがはたらかないことがあります。
• 給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
• 排水スピードが遅いとき。(例: 浴槽の排水口が詰まっているなど)

● 市販または洗濯機付属のふろポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、浴槽水の減るスピードによっては、作動したりしなかったりすることがあります。

残り湯が循環アダプター付近になると【自動ふろ配管クリーン開始】

機器がふろ設定温度のお湯を約7リットル流して、ふろ配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。



● 残り湯が多いときなど、自動ふろ配管クリーンのお湯が出ているのが見えない場合もあります。
● 途中で自動ふろ配管クリーンをやめたいときは、運転スイッチを押して「切」にしてください。

手動ふろ配管クリーン／全自動タイプ・自動タイプ

・全自動タイプで自動ふろ配管クリーンの条件を満たしていない場合や、自動タイプの場合は、手動でおこなうことができます。その場合は、浴槽の残り湯を排水してから、P21の番号3を設定してください。
・たし湯やたし水の操作(P16)でも、ふろ配管内の残り湯をお湯または水で流すことができます。

お知らせ

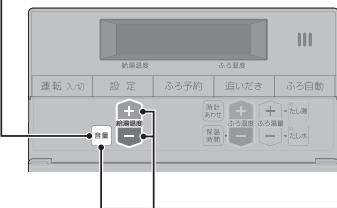
• 配管を洗浄する機能ではありませんが、日常のお手入れとしてふろ配管クリーンを使うと、湯あかはたまりにくくなります。
• ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

リモコンの音量を変更する <音量>

- リモコンの以下の音量が変わります。
 - スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - 声によるお知らせ(音声ガイド)
 - メロディ
- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順

1 ふたの中の音量スイッチを押す



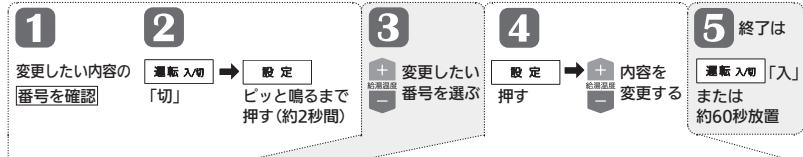
2 音量スイッチ または 給湯温度スイッチを押して、音量を変更する



» **しきみ**
●操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

- 「声によるお知らせ(音声ガイド)」のみ消したいとき → P21の番号1
- 「沸き上がりのお知らせ」のみ消したいとき → P22の番号14
- 「沸き上がる前のお知らせ」のみ消したいとき → P22の番号28

使い勝手にあわせて設定を変更する(ユーザー設定)



変更したい内容の番号を確認	運転入切「切」	設定	変更したい番号を選ぶ	設定	内容を変更する	終了は運転入切「入」または約60秒放置
声によるお知らせ(音声ガイド)を消したい	1 on	1 on	on:あり★ of:なし			
表示の節電をやめたい 時計をいつも表示させたい	2 1	2 1	1:表示の節電をする★ 2:表示の節電をしない 3:表示の節電をしない/運転スイッチ「切」でも時計を表示する			
ふろ配管クリーンを手動したい	3 of	3 of	すぐにふろ配管クリーン開始(運転スイッチが「入」になります)			
自動保温・自動たし湯の時間を変更したい 自動保温・自動たし湯はないらない (自動たし湯は全自動タイプのみ)	4 4	4 0	0:沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をしない 1~9:1~9時間	4 9	(★: 4)	
【全自動タイプの場合】自動ふろ配管クリーンをしないようにする (または、するようにする)	5 2	5 1	1:自動ふろ配管クリーンをする 運転スイッチ「切」時でも、自動ふろ配管クリーンをします。(この場合は水で流します)	5 3	2:運転スイッチ「入」時のみ、自動ふろ配管クリーンをする★ 3:自動ふろ配管クリーンをしない	
【全自动タイプの場合】沸き上がり後の自動たし湯をしたくない(したい)	6 on	6 on	on:沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする★ of:沸き上がり後、自動保温のみする	6 of		
リモコンの音量を変えたい	8 2	8 0	0:消音 1:小 2:中★ 3:大	8 3		
給湯・シャワーの温度を制限したい	11 60	11 32	上限の温度(℃): 32、35、37~48(1℃刻み)、50、55、60★	11 60		
おふろを早く沸かしたい	12 on	12 on	on:給湯中はお湯はりを中断する★ ・お湯を使い終わると再開します。 ・中断した分、沸き上がりが遅くなります。	12 of		
			of:給湯とお湯はりを同時に使う ・on設定時よりも早く沸き上がります。 ・お湯の出が悪くなることがあります。 ・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出ます。			

リモコンの音量を変更する(音量)

使い勝手にあわせて設定を変更する(ユーザー設定)

使い勝手にあわせて設定を変更する(ユーザー設定)(つづき)

		★：初期設定								
1 変更したい内容の番号を確認		2 運転入切 「切」			3 設定 ピッと鳴るまで押す(約2秒間)		4 変更したい番号を選ぶ + ジョグスイッチ - ジョグスイッチ		5 運転入切 「入」または約60秒放置	
少し熱めに追いだきしたい	13	13-0	13-0	0: 沐槽のお湯の温度+約1℃まで追いだき★ 1: 沐槽のお湯の温度+約2℃まで追いだき 2: 沐槽のお湯の温度+約3℃まで追いだき	↓	※それぞれの温度まで沸かした時点で設定温度に達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。				
沸き上がりのお知らせを何度かしてほしい 沸き上がりのお知らせはいらない	14	14-1	14-0	0: お知らせをしない 1: お知らせを1回する★ 2: お知らせをくりかえす (1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ビビビ」+音声を5回くりかえす)	↓	※追いだき保温時の追いだき完了のお知らせも含みます。				
追いだき完了のお知らせをしたい	15	15-of	15-on	on: お知らせをする of: お知らせをしない★	↓					
機器の水抜きをする	18	18-of	18-of	表示がonになり、すぐに機器の水抜き開始 ※機器の水抜き中にofを選択すると機器の水抜きを中止します。	↓ + ジョグスイッチ - ジョグスイッチ	この設定だけでは機器の水抜きはできません。 必ず機器本体編の取扱説明書の「水抜きのしかた」のページをご覧ください。				
ユーザー設定を初期設定に戻したい	19	19-of	19-of	表示がonになり、初期設定に戻る ※番号5「自動ふろ配管クリーン」の設定は、初期設定には戻りません。 ※音量スイッチで変えた音量も初期設定に戻ります。	↓ + ジョグスイッチ - ジョグスイッチ (ピッと鳴るまで 約2秒間)					
ふろ温度や沸き上がりの温度を制限したい	20	20-of	20-of	of: 上限の温度は48℃★ 33~48: 上限の温度は設定した値	↓ + ジョグスイッチ - ジョグスイッチ					
【呼出スイッチ付きの増設リモコンがある場合】呼び出し音の種類を変えたい	27	27-1	27-1	1: 呼び出し音 1★ 2: 呼び出し音 2	↓	※呼出スイッチ付きの増設リモコンがない場合でも、この表示は出ます。				
沸き上がる前のお知らせはいらない	28	28-on	28-on	on: お知らせをする★ of: お知らせをしない	↓					

故障・異常かな?と思ったら

●機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

絵表示の説明 ②: こんなときは(状況) ■: こんなことが考えられます(原因) →: こうしてください(処置)

リモコンの表示や画面など

② 運転ランプが点灯しない

- 停電している。
- 復旧を待つ。
- 電源プラグが抜いている。
- 電源プラグを確認する。

② 時計表示が「- : -」になっている

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあとは「- : -」になる場合があります。
- 時計をあわせます。(P8)

② 画面表示がいつのまにか消えている

- リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。
- お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

② 表示の節電の状態にならない

- ユーザー設定の番号2が「2」か「3」になっている。
→「1」にする。(P21)
- 以下の場合、表示の節電はしません。
・給湯温度を60℃に設定中
・ふろ自動ランプ点灯中
・ふろ予約マーク点灯中
・異常ではありません。
- 日中でも低い気温が続いて凍結予防運転が連続してはたらいた場合、表示の節電にならないことがあります。
→異常ではありません。

② スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしないときがある

- 画面が消えているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、ふろ予約スイッチや音量スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみをすることがあります。
→異常ではありません。

② たし水なのに炎マークが点灯する

- たし水の最後にお湯が約3リットル入るしくみになっています。このとき炎マークが点灯します。
→異常ではありません。

② 炎マークが点灯したり、消灯したりする

- しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
→異常ではありません。

② マークが点灯している

- 凍結予防のためポンプが作動しているときに点灯します。
→異常ではありません。

② スイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてしまった、浮き上がって空気が入っている

- 表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたらがれたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。
→気になる場合は保護シートをはがす。

温度が変えられない

② 給湯温度の設定がある温度以上、上げられない

- ユーザー設定の番号11で、給湯・シャワーの温度を制限している。
→給湯・シャワーの温度の上限の設定を確認する。(P21の番号11)

② ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない

- ユーザー設定の番号20で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。
→ふろ温度の上限の設定を確認する。(P22の番号20)

ふろ配管クリーン

② 【自動タイプの場合】

- 自動ふろ配管クリーンがはたらかない
■自動ではふろ配管クリーンはできません。
→手動でおこなってください。(P21の番号3)

② 【全自動タイプの場合】

- 自動ふろ配管クリーンのはたらかない可能性があります。
→自動ふろ配管クリーンの条件を再確認の上、操作する。(P19)
- 以下の場合は、条件が揃っていない場合でも、自動ふろ配管クリーンが作動しなかったり中断したりすることがあります。
・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
・排水スビードが遅いとき。(例:浴槽の排水口が詰まっているなど)
→異常ではありません。
- 停電した。(停電後は、自動ふろ配管クリーンははたらきません)
→異常ではありません。
- ユーザー設定の番号5が「3」になっている。
→「1」か「2」にする。(P21)

② 【全自動タイプの場合】

- 排水栓を抜いていないのに、自動ふろ配管クリーンがはたらいた
■市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、排水栓を抜いたときに浴槽水が減るスピードと同じ程度の早さで浴槽水が減ると、はたらくことがあります。
→異常ではありません。

故障・異常かな?と思ったら(つづき)

設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)／全自動タイプのみ

機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」の項目「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順で水位のリセットをお試しください。
※水位のリセットには30分以上かかります。途中で止めると水位のリセットができません。

手順

操作できるリモコン **浴室**

1 浴槽のお湯(水)を空にしてから、排水栓を閉める

2 運転スイッチを押して「入」にする



3 ふたの中のふろ湯量スイッチを押してお好みの湯量にする

★(ヒント)
●湯量がわからない場合は「6」にしてください。

4 運転スイッチを押して「切」にする



5 たし湯スイッチとたし水スイッチを同時に約2秒間長押しする(ピッと鳴るまで)

»(しくみ)
●自動的に運転スイッチとふろ自動スイッチが「入」になり、ふろ自動が始まります。

6 ふろ自動が完了するまでそのままにする(沸き上がるとメロディと音声でお知らせします)

♪(注意)
●途中でふろ自動スイッチの「入」「切」などはしないでください。

7 ふろ自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、販売店またはもよりの大坂ガスに連絡してください

リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき

●不具合が生じている可能性があります。機器本体編の取扱説明書「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」を確認し、必要な処置をしてください。

リモコン音声一覧

●スイッチ操作をおこなったときの音声、スイッチ操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

機器の動き	操作と条件	音声(抜粋)
運転「入」	運転スイッチ「入」	給湯温度が55℃以下のとき (運転入音)
		給湯温度が60℃のとき (運転入音)熱いお湯が出ます
時計あわせ	時計あわせスイッチを押す	押したとき 時刻が変更できます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせ完了 設定しました
お湯の温度変更	給湯温度スイッチで変更	給湯温度55℃以下に変更 給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に変更 熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
ふろ自動	ふろ自動スイッチ「入」	お湯はりをします おふろの栓の閉め忘れに注意してください
		沸き上がりが近づくと (ビビビ)もうすぐおふろが沸きます
		沸き上がり (沸き上がりメロディ)おふろが沸きました
保温時間変更	保温時間スイッチを押す	押したとき おふろの保温時間を変更できます
		1h～9hに変更すると 保温時間を○時間に変更しました
ふろ温度変更	oFに変更すると	保温なしに変更しました
		おふろの温度を○度に変更しました
ふろ湯量変更	ふろ湯量スイッチで変更	おふろの湯量を変更できます
		変更すると おふろの湯量を○に変更しました
追いだき	追いだきスイッチ「入」	追いだきをします
		追いだきスイッチを長押し(追いだき保温) 追いだき後、保温します
たし湯	たし湯スイッチ「入」	たし湯をします
たし湯量変更	たし湯中に、 ふろ湯量スイッチで変更	湯量点滅が消えたあとに押したとき たし湯の量が変更できます
		変更すると たし湯の量が変更されました
たし水	たし水スイッチ「入」	たし水をします
たし水量変更	たし水中に、 ふろ湯量スイッチで変更	湯量点滅が消えたあとに押したとき たし水の量が変更できます
		変更すると たし水の量が変更されました
ふろ予約	ふろ予約スイッチ「入」	ふろ自動の予約ができます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせをしていなかったら (ビビビ)
		ふろ予約スイッチを押して予約完了 おふろの栓の閉め忘れに注意してください
ふろ配管クリーン	ふろ配管クリーン	開始時 おふろの配管クリーンを開始します
		音量スイッチを押すと 音量を○に変更しました

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度(℃)※1	40	32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60
ふろ温度(℃)※1	40	33～48
保温時間(h(時間))	4	oF(保温なし)、1、2、3、4、5、6、7、8、9
ふろ湯量	6	1～11※2
たし湯量(リットル)	20	10、20、40、60、80、100
たし水量(リットル)	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
時計表示	(未設定時)	— : —

※1：給湯温度・ふろ温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件によって、実際の温度とは異なります。

※2：ふろ湯量の目安

ふろ湯量表示	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動「6」を基準とした水位(目安)★	-10cm	-8cm	-6cm	-4cm	-2cm	基準	+2cm	+4cm	+6cm	+8cm	+10cm
自動タイプ 湯量(目安)	130 リットル	140 リットル	150 リットル	165 リットル	180 リットル	200 リットル	220 リットル	245 リットル	270 リットル	300 リットル	330 リットル

★基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。

★水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。

★循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmの時の基準「6」の水位は、約38cmです。

冬期の入浴について

●冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。

アフターサービス

●サービスおよび保証は機器本体に準じますので、機器本体編の取扱説明書・保証書をご覧ください。

●この取扱説明書と機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大販ガスにご連絡ください。

(故障表示の内容や処置については、機器本体編の取扱説明書をご覧ください)

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい

ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして（火気に注意して）、大阪ガスにご連絡ください。